

【5S活動の基本と実践】

本セミナーでは、5S活動の目的と整理・整頓・清掃・清潔・躰の各活動の具体的な方策について、基本的な手順に沿って分り易く解説し、これから取り組もうとしている企業をはじめ、既に取り組んでいるが停滞している企業、そして活動が衰退し、名ばかりの活動に陥っている企業に、もう一度「5S活動」を見直していただき、5S活動の効果をいかし作業の効率化をはかっていただきます。

- ①品質の向上・安全・生産性向上
- ②モラルの向上 チームワークの強化
- ③収益性の向上等を目指して新たに踏み出していただけることを狙いとしております。

開催日時 A日程:平成30年 5月24日(木)～25日(金)
 B日程:平成30年 9月13日(木)～14日(金)
 開始 9:30～ 終了 16:30 休憩 11:50～12:50

講師 中小企業診断士 経営コンサルタント 長濱 浩氏

受講料 各24,000円(テキスト代・昼食代・消費税込)

対象者 主に、班長・主任等の第一線監督者層、勤続5～10年の中堅社員

会場 ㈱久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室

申込期限 開催日の1週間前までにお申し込みください。(各コース定員20名)



カリキュラム	一日目	二日目
1. 現場診断 5S活動の評価点と原価との関係	2. 5S活動の基本 ・職場の体質改善 ・目的 ・定義 ・効果 ・手順	6. 部門別の5S活動推進例 ・モデル職場、製造部門、事務部門、営業部門 技術部門の5S
3. 5S活動の取組み方 ・組織化 ・具体的手順 ・プログラム ・全員参加の5S ・推進のポイント ・5Sでの管理・監督者の役割 ・5Sは美化活動ではない	4. 5S活動の実践 ・整理、整頓、清掃の進め方、取組事例 ・清潔、躰の進め方	7. 5S活動の習慣化 ・不要品の出ない整理 ・崩れない清潔 ・乱れない整頓 ・躰の仕組 ・汚れない清掃 ビデオ観賞:「目で見える管理」「現品管理」その他
5. 5Sの維持・向上 ・自主点検 ・相互点検 ・評価と表彰		8. 5Sのさらなる進化 ・チェック表とレーダーチャート ・もうかる5S 9. 事例:A社の5S活動による収益性の向上 10. グループディスカッションによる 「5S活動計画」の作成 【まとめ・質疑応答】

参加者の感想 ・なぜか、講義中の話が自分の会社に当てはまると感じてビックリしました。今後は先生の教を胸に、5S活動を行っていきたいと思います。本当にありがとうございました。
 ・基本から教えていただき理解できました。今後実践していきたいです。
 ・5Sは、ただ現場内の美化だけでなく、作業のやりやすさ仕事の効率向上にも結び付くことを学びました。 など

受講申込書

会社名・担当者名(部署)				住所・電話番号	
氏名	フリガナ	性別	年齢	所属役職	申込コースの□に✓して下さい
					<input type="checkbox"/> (A) <input type="checkbox"/> (B)
					<input type="checkbox"/> (A) <input type="checkbox"/> (B)
					<input type="checkbox"/> (A) <input type="checkbox"/> (B)

問い合わせ ㈱久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川
 TEL:0480-22-8911 FAX:0480-23-5300 mail:hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp